

令和 4 年度行方市消防団役員をお知らせします

阿部浩幸氏が新消防団長に就任

行方市消防団の邊田和夫前消防団長が令和 4 年 3 月 31 日をもって退任し、新たに元玉造支団長兼副団長の阿部浩幸氏が令和 4 年 4 月 1 日付けで行方市消防団長に就任しました。邊田前団長は通算 32 年の長きにわたり消防活動に従事され、行方市消防団を支える中心人物としてさまざまな舞台で活躍されました。大変お疲れさまでした。

【本部】

団長	阿部浩幸
副団長兼麻生支団長	伊藤栄司
副団長兼北浦支団長	森崎正暁
副団長兼玉造支団長	小沼精一

【麻生支団】

副支団長	前嶋俊之		
第 1 分団長	諏訪雅俊	同副分団長	小野澤秀和
第 2 分団長	大原 哲	同副分団長	小島崇弘
第 3 分団長	栢葉雅洋	同副分団長	高寄恵助
第 4 分団長	本田竜一	同副分団長	河須崎孝博
第 5 分団長	大貫 明	同副分団長	濱田秀明

【北浦支団】

副支団長	真家孝之		
第 1 分団長	岡里 亮	同副分団長	伊藤徹也
第 2 分団長	前田正宏	同副分団長	齋藤育男
第 3 分団長	浅野悦朗	同副分団長	宮内 洋
第 4 分団長	河野秀夫	同副分団長	高柳寿生

【玉造支団】

副支団長	塙 昭浩		
第 1 分団長	荒木田守	同副分団長	田山正貴
第 2 分団長	磯山裕之	同副分団長	青木佳明
第 3 分団長	瀧崎健太郎	同副分団長	塙 俊行
第 4 分団長	小松崎伸	同副分団長	小松崎雄太
第 5 分団長	岡田祐樹	同副分団長	小松崎亨



団長就任のあいさつ

今後も、市民の皆さまの安全・安心を守るため、各種災害に対応する、消防活動の推進などさまざまな取り組みを行っていきますので、活動へのご理解、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。



行方市環境基本計画の中間見直しを行いました

これからの環境の変化に対応するために

環境の変化や環境を取り巻く社会情勢の変化を踏まえ、本計画で掲げている取り組みの目標となる環境施策や環境指標をはじめ、全体的に見直しを行いました。

さらに、近年本市においても影響が顕在化している気候変動による影響に対応するために、新たに「気候変動適応計画」を策定し、本計画に盛り込みました。環境課およびホームページにて公開していますので、ぜひご覧ください。

令和 3 年度東部方面総監感謝状伝達

自衛官募集業務

4 月 14 日（木）、麻生庁舎において、陸上自衛隊東部方面総監からの感謝状の伝達式があり、自衛隊茨城地方協力本部貞方本部長から本市へ感謝状等の伝達が行われました。自衛官募集業務について、本市が自衛隊茨城地方協力本部および百里分駐所と連携し、広報紙やなめテレを活用し、自衛官募集の広報に積極的に協力したことが認められたことによるものです。





行方警察署および行方地区防犯協会から防犯用品 新入学児童・生徒皆さんに

3月29日(火)、行方警察署および行方地区防犯協会から、令和4年度の新入学児童・生徒全員に、防犯用品をいただきました。当日は、行方警察署生活安全課長高原聖矢氏から小学1年生には「イカのおすし」の防犯用語が書かれた下敷きを、中学1年生には自転車盗難防止のためのワイヤーロックをいただきました。

J Aなめがたしおさいから「黄色い帽子」と「連絡帳」の贈呈 新入学児童の皆さんに

3月29日(火)、J Aなめがたしおさい(常務理事 関川隆氏)から、市内4小学校の新入生212人にお祝いと交通安全を祈願して、交通安全帽子(黄色い帽子)と連絡帳(鹿行版)が贈呈されました。この事業は、JA共済茨城県本部が、交通安全の啓蒙と交通事故防止に役立ててほしいという願いから、昭和52年から継続して実施されています。



茨城中部読売会 から「こども用マスク」の寄贈 新入学児童の皆さんに

3月29日(火)、茨城中部読売会のYC麻生店(小沼宏之氏)、YC玉造店(蓬田英昭氏)、YC北浦店(高木信也氏)は、新型コロナウイルス感染症が子ども世代にも拡大している状況を受け、児童やその家族が安心して新生活をスタートできるよう、市内4小学校の新入生212人に「こども用マスク」の寄贈がありました。

地域の健康づくりに貢献 行方市食生活改善推進員

3月24日(木)、行方市保健センターにおいて、多年わたり、住民の食育や健康づくりに尽力されたとして、行方市食生活改善推進員の方の表彰式が行われました。

【表彰内容】<敬称略>

茨城県保健福祉部長賞 山口美佐子

茨城県潮来保健所長賞 出沼喜美子、山本美樹代、吉田京子

茨城県食生活改善推進員協議会会長賞 茂木陽子



行方市食生活改善推進員は、“私たちの健康は私たちの手で”をスローガンに、食を通じた健康づくりボランティアとして活動されています。受賞された皆さまにおかれましては、今後も引き続きご尽力をいただきたいと思います。



寄附金2千万円をいただきました 行方市 藤崎 政行 さん

本市在住の藤崎政行さんから、市へ現金2千万円の寄付をいただきました。3月16日（水）に麻生庁舎で行われた感謝状授与式では、鈴木市長から藤崎さんへ感謝状が手渡されました。藤崎さんは「市民の方々のために有効に使っていただきたい」と話しました。ご厚情に感謝し、大切にさせていただきます。ありがとうございました。

パワーリフティング 59kg級高校生日本一！ 清真学園高校3年生 大場 浩樹 さん

第19回全日本選抜高校パワーリフティング選手権大会59kg級で初出場、初優勝（記録457.5kg）を果たした本市在住の大場浩樹さん（清真学園高校3年生）が4月4日（月）、市長に優勝を報告しました。大場さんは、昨年6月になめがたふれあいスポーツクラブの「ウェイトリフティング教室」に参加したのをきっかけに、重量挙げに興味を持ち、トレーニングを始めました。今後は世界大会に向けて活躍が期待されます。



政策特別アドバイザーを委嘱しました 筑波大学・札幌市立大学名誉教授 蓮見 孝 教授

市の政策課題について専門的な見地から助言をいただくため、筑波大学・札幌市立大学名誉教授の蓮見孝さんに「行方市政策特別アドバイザー」を委嘱しました。任期は、4月1日から2年間で、無報酬で活動します。蓮見さんは、昨年、行方市過疎地域持続的発展計画策定検討委員会の会長を務められました。今後は、蓮見さんの専門であるデザイン政策の分野において、市へ助言をいただきます。

茨城県学校長会ほう賞を受賞されました （前・北浦小学校長）武田 民弥 氏

武田氏は、令和元年度から市立北浦小学校の校長として、児童の基本的な生活習慣の育成、むし歯予防への取り組みを推進し、「茨城県よい歯の学校優秀校」に選出されるなど、児童の健康の保持推進に努めました。茨城県学校長会県東ブロック長として鹿行管内の小中学校長へ学校の安全管理や児童生徒の健康安全に尽力されたなどの功績が認められて受賞となりました。受賞の知らせを聞いた武田氏は「コロナ禍でのさまざまな活動が難しい中での受賞にとっても感謝しております。この受賞は名誉なことです。」と大変喜ばれていました。



公平委員会委員が選任されました 一条 善恵 氏

公平委員会委員が、議会の同意を得て市長から選任されました。

任期は、令和4年4月1日から4年間で。

○公平委員会委員 一条 善恵 氏

公共施設の広域利用ができます

石岡市・かすみがうら市・行方市・小美玉市・茨城町の4市1町

石岡市・かすみがうら市・行方市・小美玉市・茨城町の4市1町で、3月28日(月)「公の施設の広域利用に関する協定」を締結しました。この協定に基づき、4市1町に住所を有する方であれば、施設の所在する市町の住民の方と同じ料金で、体育館やプールなど27施設を利用できるようになりました。これを機会にぜひ、各施設をご利用ください。

各施設のお問い合わせ先は、ホームページからご覧ください。

<https://www.city.namegata.ibaraki.jp/page/page004287.html>



所在市町名	広域利用対象施設名
石岡市	石岡小学校温水プール、海洋センター、中央図書館、ふれあいの里石岡ひまわりの館
かすみがうら市	多目的運動広場、戸沢公園運動広場、体育センター、第1常陸野公園、千代田B&G海洋センター、図書館、図書館千代田分館
行方市	麻生運動場、北浦運動場、玉造運動場、玉造B & G海洋センター、図書館
小美玉市	希望ヶ丘公園、玉里運動公園、小川運動公園、小川海洋センター、玉里海洋センター、小川図書館、玉里図書館、やすらぎの里小川
茨城町	運動公園、総合福祉センター「ゆうゆう館」内図書館、フォレストぬまさきグラウンド

緊急時給水装置設置説明会を実施しました

災害時に備えて

水道課では、地震などの災害により水道が使えなくなった場合に備えて、市民の皆さんに水道水を供給できるよう緊急時給水装置(移動式)を中山区に設置しました。

当日は、中山区児童公園隣の消火栓を使用して、行方市管工事組合の協力の下、中山区長はじめ地元住民の方々や消防団員が設置から給水までの流れを確認しました。

この緊急時給水装置は、災害等で給水エリアが限定されてしまい復旧するまでの間、周辺住民へ水道水を供給することができます。この装置の特長として、消火栓から直接水道水を給水することができるため、災害時に大きな活躍が期待されます。



行方産特産物を使用した缶詰めパン

新商品「なめパッカン」販売開始

行方産特産物を使用した新商品「なめパッカン」が発売されました。地元の食材を使い災害時の防災食ともなるような商品として、長期保存が可能な缶詰めパンに着目し開発しました。食材には、行方産の卵やサツマイモパウダーを使用し、3種類(紫芋味、ブルーベリー味、ストロベリー味)の缶詰めパンとなっています。ラベルには、災害時に活用できるような「災害トリビア」も記載しています。また、行方市の防災用備蓄食としても活用されています。

【価格】1缶 600円(税込)

【販売場所】観光物産館こいこい、なめがたさんちの特選マルシェ



なめがたさんちの特選マルシェ▶